



2017-2018年度 主題

国際会長 : Henry Grindheim "Friendship across the Boader"
 「国境を越えた友情」
 アジア会長 : Tung Ming Hsiao "Respect Y's Movement"
 「ワイズ運動を尊重しよう」
 東日本区理事 : 栗本 治郎 「広げよう ワイズの仲間」
 湘南・沖縄部長 : 金子 功 「Y's の絆を強め、広げよう」
 クラブ会長 : 今城 宏子 「笑顔で奉仕、奉仕で笑顔」
 ~仲良く、楽しく、無理をせず~



今月の聖句

怠らず励み、霊に燃えて、
 主に仕えなさい。希望をもつ
 て喜び、苦難を 耐え忍び、
 たゆまず祈りなさい。

ローマ12・11-12

(信徒の友"みことばにきく"より)

巻頭言

クラブ会長 今城 宏子

会長主題：「笑顔で奉仕、奉仕で笑顔」
 ~仲良く、楽しく、無理をせず~



北九州地方を未曾有の豪雨が襲い、いまだ被害が増え続けているニュースに心痛める日々です。東日本大震災から息づく間もなく大災害が日本に襲来しています。原発事故の被害は収束にほど遠く、多く人々の暮らしを圧迫し続けています。(先日、中野祐子さんから南相馬の現状を伺いました) そのような現実の中で私たちに何ができるのでしょうか。答えは簡単に見つかりません・・・。

私達のクラブにもこの度、激震が走りました。林直前会長夫妻の休会願です。クラブ創設の中心として、クラブ随一の知恵袋といつかwalking dictionaryとして、前年度はクラブ会長として素晴らしいリーダーシップで私達を引っ張ってきて下さいました。林茂博さんは、年度途中から体調不良になられ、年初めには肺腺癌の手術を受けられましたが驚異的な回復力で活躍続けられました。東日本区大会にも二日続けて日帰りで出席され会長の大役を果たされました。年度最後の6月本例会では林会長への感謝の言葉が溢れました。しかしながら体力の低下の中での引越などもあり限界にいられたのではないのでしょうか。理子さんもご両親の介護や様々の事情が重なり度々倒れてしまわれました。今はゆっくりと休養なさり体調の回復を第一に過ごされますよう、そして状況が整いましたら再びメンバーとして復帰して頂けますようお願いしております。

12年目に入った当クラブの歩みは暦でいえば一回りの最後の年、何よりも、「自分を愛するように隣人を愛そう」を大切にしていきたいと思えます。主題を「笑顔で奉仕、奉仕で笑顔」としました。スローガンには前年度の主題「仲良く、楽しく、無理をせず」をそのまま頂きました。YMCAのサポーターとしての奉仕、地域でのCS奉仕、区や部での様々の奉仕、一番大切なのは例会への出席！どこにあって自分も大事にしながら嬉しく楽しく奉仕できれば、と思っています。そこでまた、笑顔になれる喜びを頂けることでしょうか。意見の相違や失敗も出てくるかもしれませんが、でも、互いに助け合い、思いやりを持って歩んでいくことができれば仲良く楽しい一年になることと信じております。そして、絆が強まっていくことにより新メンバー加入へとつながることを願っています。皆様、どうぞよろしくお願いいたします！！ (完)

2017年7月本例会

日時: 7月28日 18:30~

場所: かけはし都筑

司会 横田孝久 受付 岡崎さよ子

《プログラム》

今月の本例会は、クラブ総会、
 会長引継ぎ式、部長公式訪問を
 兼ねて行われます。

- 開会点鐘 林茂博直前会長
- ワイズソング・ワイズの信条 一同
- 今月の聖句・祈禱
- ゲスト・ビジター紹介 司会者
- 会長引継ぎ式 (金子部長)
- 会長挨拶 今城宏子会長
- クラブ総会 今城宏子会長
- 湘南・沖縄部長挨拶 金子部長
- YMCA報告 山中北Y館長
- Happy Birthday
- 岡田美和(7/11)
- 三木直子(7/22)
- 今城高之(7/31)

各種アピール

閉会点鐘 今城宏子会長

閉会後は、「ガブリエル」にて会食・懇親会を開催します。奮ってご参加ください。



前月のデータ

	例会出席	16名	在籍会員数	21名	各種記録	前月	累計
メンバー	15名	月間出席数	18名	使用済切手	0g	0g	
ビジター	-	メーキャップ	2名	プルタブ	0.6kg	0kg	
ゲスト	1名	月間出席率	85%	スマイル	19,000円	0円	

《6月本例会報告》

報告者 今城 宏子

日時・場所：6月23日（金）18:25~20:00

「かけはし都筑」にて

出席：今城T・H、岡田K・M、岡崎、久保、
胡麻尻、鈴木K・S、辻Ts、林S・M、福島、
山中、横田 ゲスト：高松
(計16名)

林会長の司会によりプログラム開始。

開会点鐘、ワイズソング・信条の唱和に続き「今月の聖句（コリント6：9-10）」、相賀先生から届けられたメッセージ・祈りが会長により読み上げられた。

《メッセージ概要》今日のみ言葉に「神の栄光を現す」とある。今年には宗教改革500年祭にあたる。ルターに続きジュネーヴで宗教改革を展開したカルヴァンも常に「神の栄光のために」ということを考えていた。ルター派最大の音楽家J S バッハが作品の最後に必ず「S.D.G（ソリ・デオ・グロリア：ただ神の栄光のために）」と書いたと言われている。クリスチャンであってもなくてもそれぞれの人生の歩みを楽譜に例えるなら最後にS.D.Gを刻む者でありたいと願うのではないか。私たちのクラブはこの一年神様のお導きの下で様々なことを成させて頂き、会期を感謝をもって終えようとしている。この歩みが一つの作品と考えれば、そこにS.D.Gと記すことが許されるのではないだろうか。これからもこのクラブが聖霊を受けた神様の器として、神様に栄光を帰すクラブとして前進して参りたい。

《会長挨拶》年はじめの入院でご迷惑をかけた。毎月のボランティアの継続、其々への関わり、働

きに感謝。YMCAとのかかわりでは久保さん（歌声広場）に感謝。東日本区では辻剛委員長による定款改訂が承認され感謝。新年度は鈴木茂監事の活躍を皆で支えて行きたい。部としては次次期会長が漸く承認される。献金が送られていなかったトラブルもあった。特記事項としては相賀先生の退会願に対し全員で遺留に努めた結果、功労会員として留まって下さることになり感謝。

《「東日本大震災 被災後の報告」》
ムービー約7分

《スマイル》
各自一年を振り返って林会長に感謝。お疲れさまでした。

- ◇ 様々な会に参加し楽しい時を持った。
- ◇ 例会出席楽しみ、懇親会楽しみ、若い人を育てる大切さ、交流の大切さ。家庭の状況により活動が限られた。
- ◇ お互い無理をしないように行きたい。
- ◇ 70代の青年たちが集まり理想を語り活動できる良いクラブ。
- ◇ 嬉しい事は辻孝子さん訪問！
- ◇ それぞれ違った奉仕の仕方をこれからも！体力低下を感じるが、来ると楽しい！
- ◇ 「YOU&Iコンサート」そろそろ準備開始？
- ◇ ワイズのおかげで独りぼっちでない実感！
- ◇ 80才過ぎて新入会員と言われ若返ったような！
- ◇ 会長、お疲れ様でした！！！！



<YMCA報告><Happy Birthday 横田さん>
閉会后、ガブリエルにて懇親会。

2017-2018年度湘南・沖縄部役員一覧

部長	金子 功	(横浜クラブ)
次期部長	佐藤 節子	(厚木クラブ)
直前部長	若木一美	(横浜とつかクラブ)
書記	松島美一	(横浜クラブ)
会計	伊藤 誠彦	(横浜クラブ)
地域奉仕事業主査	大高 治	(横浜クラブ)
会員増強事業主査	佐藤 節子	(厚木クラブ)
国際・交流事業主査	伊藤 康一	(沖縄クラブ)
ユース事業主査	今城 高之	(横浜つづき)
担当主事	青木 一弘	(横浜クラブ)
監事	鈴木 茂	(横浜つづき)

湘南・沖縄部部長主題

ワイズの絆を強め、広げよう

Let's Tighten and
Expand the Bonds of Y's Men

部長スローガン

楽しくなければワイズじゃない
積極参加で 実りある奉仕

湘南・沖縄部会

2017年9月16日（土）

於：ワークピア横浜

つづきクラブCS活動の一つに地元のグループホーム”すぷーん”での月3回の調理ボランティアがあります。入居者5名と職員2名の計7名分の夕食を準備するものですが、月3回の内、第4月曜は男性チームの奉仕日であり、辻Tsワイズと今城Tワイズがその任を務めています。二人の寄稿文と写真でその様子を報告します。

編集子

「すぷーん」における男性チーム調理ボラ奮闘記

—私たち横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブのメンバーは、二人一組で毎月・月曜日「すぷーん」の皆さんの夕食の料理ボラをさせていただいております。

男性チームは、2013年4月に第1回をスタートし、2017年6月でいつの間にか第46回になりました。

—この4年間で作った主なお料理は以下の通りです。

トリの丸焼き、中華（餃子+春雨サラダ+中華風スープ）、春巻き、レモンとスモークサーモンのパスタ、トマトとツナの冷製パスタ、ドライポルチーニと茸のリゾット、いろいろ茸のオムレツ、ブルスケッタ、マカロニグラタン、ミートグラタン、タコライス、パエリア、ラザニア、ステーキ、和風ハンバーグ、豆腐ハンバーグ、ビーフストロガノフ、キーマカレー、ロコモコ、親子丼、牛丼、天ぷら、エビ・イワシ・玉ねぎのフライ、手巻寿司、焼きそば、お好み焼き、等々です。

—通常は雨谷さんを通して、西さん、大塚さん、石垣さん、間宮さん、内野さん、などのリクエストに

基づいてメニューが決まりますが、「おまかせ」のときもあり、かえって頭を悩ませます。「おまかせ」のときは、なるべく非日常的なお料理を作るように心掛けています。こう見てくると、男性チームのレパートリーも結構バラエティーに富んでいてみ捨てたものではありません。イタリアンしか作れない私に代わって今城さんが広い範囲をカバーしてくれているからです。

—忘れられないエピソードを一つ。2013年6月は西さんのお誕生日会を兼ねていたので、トリの丸焼きとカナッペ風オープンサンドイッチを張り切って用意しました。ところが、当日ご本人は腹痛を起こして絶食を命じられていて、残念ながら一口も食べられなかったことがありました。ですから、翌年2014年6月には西さんのためにこのことを忘れずに、再びトリの丸焼きを作りお誕生日を祝いました。

—私たちは、女性チームの味と比べれば所詮かないませんが、「すぷーん」の皆様楽しく食べて頂こうと、今後もだれにも負けない愛情をこめて頑張っていきます。お料理は愛です！

(文責：辻 剛)



この日のメニュー
エビピラフ
ガスパッチョ
コールスロー

月1回とは言え、本当にこれでいいのだろうかと思いつつ、調理ボラの回数を重ねています。相棒の辻シェフ共々、食材の調達から調理までやってこられたのは、「美味しい」と言って喜ばせてくれる、寛容な入居者や職員さんのおかげです。 ありがとう！

(今城 高之)



《7月事務例会報告》

報告者：今城高之

◆日時：7月11日 18：00～ @田園都筑教会

◆黙祷をもって新年度1回目の事務例会を開会

今城H新会長より、新たな思いで新年度を始めるので、メンバー各位の参加・協力をお願いするとの要請があった。なお、本事務例会でメンバーの承認を要する案件があるため、役員会を兼ねた事務例会になる旨が伝えられた。

(承認事項)

1) 林茂博、林理子ワイズの休会申請について
林夫妻より出されていた休会願いについて、諸般の事情を勘案し休会申請を受け入れたいとする会長提案を承認した。なお、ご夫妻には、事情が許すようになった際は、是非とも復帰されるようお願いする。

2) 先に、相賀昇ワイズを功労会員とすることの承認を頂いたが、この度、田中庸夫ワイズを功労会員とすることを会長より提案。理由は、ご高齢(88歳)のため、通常のワイズ活動にご参加いただくことが困難と判断されたため。提案は承認され、相賀ワイズの案件共々区へ申請することとなった。なお、功労会員の会費負担問題について協議したところ、区費・部費相当分の年額18,000円を負担して頂くこととし、本件をクラブ会則の細則に定めることとした。

(協議・確認事項)

1) 新年度会長活動方針・会長主題について
会長主題を「笑顔で奉仕、奉仕で笑顔」、会長スローガンを、前年度を踏襲した「仲良く、且しく、無理をせず」とすることが述べられた。活動については、年間行事予定表、役割分担表を示し、メンバーの確認を

得たのでクラブ総会(7月本例会)で承認を仰ぐ。

2) 前年度決算および新年度予算(案)について、鈴木S会計よりそれぞれ提案があり、参加者の確認を得たので総会にて承認を仰ぐ。

3) 8月本例会(You & I コンサート運営委員会と併催)は、従来BBQを催してきたが、諸般の事情によりBBQが行えないため、持ち寄り+ケイタリングで行うこととなった。

4) 新年度は、6回の卓話の機会を想定しており、卓話候補者を募集している。・9/22(未定)・2/23(北Y交流会)・3/23(候補有)・4/27(未定)・5/25(富士山例会)

5) 7月本例会(7/28)はクラブ総会ならびに湘南・沖縄部長の公式訪問が併催される。

6) 7/15開催予定の部評議会への出席者は、クラブ4役が出席する。

7) 一覧表により、7月のCS活動予定を確認。今後は2か月分の予定表を提出する。

8) 10月の移動例会につき、遅くとも9月事務例会までにそれぞれのアイディアを持ち寄ることとした。

(報告事項)

1) Happy Birthdayプレゼントとして、消しゴム付きボールペンを採用する。

2) 社協補助金の申請他、林ワイズが担当していた諸手続きにつき、引継ぎを受け、滞らないよう努める。

3) 横浜室内合奏団東北被災地遠征には今城H+T、辻Tsが随伴する。

4) 「缶ペーン」の開缶式は12月ごろまで延期。継続するが年間1回とする。

終了後、最寄りの「一心」にて会食懇親会を開催。

《投稿欄》

家を建てたときに
ベランダを作った 鳥とお友達になった
朝の光の中で 一緒に歌った
ベランダを作った 雲とお友達になった
青い空の中を スイスイ泳いだ
ベランダを作った 星とお友達になった
夜の暗闇の中に 神はおられた

辻孝子



★★★★★(?)

シルバー川柳
まっすぐに生きてきたのに
腰曲がる
「呆けちゃった！」難を逃れる
名セリフ
厚化粧 笑う亭主は 薄毛症
糖尿病 甘い生活 記憶なし
古希になお 叱ってくれる
母がいる
「虹のたより」より

《横浜北YMCAだより》

北YMCA館長 山中 奈子



今年の梅雨はなかなか雨が降らず、もう夏が来てしまうのではないかと思わせられるような日々が続いています。今年の夏も暑い日が続きます。

小学生が夏休みに入るこの時期に、北YMCAの近隣小・中学校で着衣泳講習会や普通救命講習会などを実施しております。学校でのプール活動が始まる前にCPR講習会を依頼されることが多くあります。学校の水泳事故に対する危機管理が徹底されてきていることとともに、安全に対するYMCAの働きが認知されてきていると感じます。今年は4校の先生方に講習会を実施いたしました。

現在。横浜北YMCAで野外活動を担当していた田北孝紀さんが3ヶ月の予定でカナダ・バンクーバーにありすエルフィンストーンキャンプ場に研修に出発しました。以下、田北さんからの報告です。

6/11～9/9バンクーバーYMCAにてYouth Peace Network (YPN) プログラムに参加しています。このプログラムは、世界中のユースリーダーが集まり、平和の体現者として、バンクーバー市内にあるRobert Lee YMCAとバンクーバーYMCA所有のエルフィンストーンキャンプ場を拠点に異文化交流、多様性についてキャンプを通して学び、また、キャンパーに伝えていきます。

このキャンプ場は1907年から続く歴史あるキャンプ場で、サマーシーズン中、各国の子どもたちが訪れにきます。特徴は大自然豊かな土地に、



様々なアクティビティがあり、子どもたちは言葉が通じなくても“あそび”を通して交流を深め、異文化、多様性を築いていきます。

また、ボランティアスタッフはカナダだけでなく、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランドから総勢100名近くのボランティアが夏休みの時期に泊まり込みで集まり、7,8月のキャンプに向けて、1日朝の9時から夜の10時までのスケジュールを1週間行います。現在はちょうど研修が終わり、7月から始まるキャンプやYPNが担当する各国紹介の準備。また、カナダは子どもの権利がとても尊重され、保育園、教育、子育てが充実しています。今後そのような研修にも参加する予定です。（写真一番左が田北さんです）

7月予定

7月15日（土） 北YMCA運営委員会

7月24日（月）～ 夏季講習会開始



本誌3分に掲載した、グループホームスプーンでの調理ボランティア男子チームの記事がNPO法人えだ福祉ホーム ぽけっと運営委員会の機関誌7月号に掲載されました。



～男性チームによる料理ボラ奮闘記～

私たち横浜つづきワイズメン&ウイメンズクラブのメンバーは、二人一組で毎週月曜日「すぽーん」の皆さんの夕食の料理ボラをさせて頂いております。男性チームは、2013年4月に第1回をスタートし、今では第46回になりました。

通常は入居者のリクエストでメニューが決まりますが、「おまかせ」の時もあり、なるべく非日常的なお料理を作るように心掛けています。私たちは、女性チームの味と比べれば所詮かないませんが、皆様に楽しく食べて頂くこと、今後も誰にも負けない愛情をこめて頑張っています。お料理は愛です!

辻 剛(写真左)

月1回とは言え本当にいいのだからと思いつつ、調理ボラの回数を重ねています。相棒の辻シェフ共々、食材の調達から調理までやってこられたのは、「美味しい」と言って喜ばせてくれる、寛容な入居者や職員さんのおかげです。ありがとうございます!

今城 高之(写真右)

いつも
ありがとう



《第3回 部評議会・研修会報告》

報告者：林 茂博

今年度最後の湘南・沖縄部評議会は、6月24日14時から研修会、15：10から17時まで評議会が、中央Y501号室で開催されました。当クラブからは今城高之直前部長、辻 剛部監事、今城宏子副会長、岡田美和書記、鈴木 茂会計、会長の林と出席義務者全員が出席しました。

*研修会

若木部長が公式訪問されたときに実施した「あなたが退会しない理由は？」アンケートの集計を基に意見交換する研修でした。

- 入会の動機→メンバーに誘われた・クラブ設立のチャーターメンバーが最多回答
- 活動を続ける理由→奉仕活動・YMCA活動が出来る・新しい友人関係ができた・例会が楽しい等が多数回答
- クラブ活動で気になること→高齢化(若者が少ない)・専門用語が多い・会費が高い等が多数回答
- 楽しいと感じる行事→例会・区大会・チャリティラン等が多数回答
- その他「気になる行事」「一番印象に残ること」「一番きになること」という質問については、少数の回答が多く散らばりました。

若木部長独特の切り口による手法で行われた研修会でした。

*評議会

1号議案では、金子部長の次の部長に厚木クラブの佐藤節子さんに決まりました。

2号・3号議案は、金子部長のキャビネットの選出で、次の通り承認されました。

部書記：松島美一、部会計：伊藤誠彦、
CS事業主査：大高 治、(以上横浜クラブ)
EMC事業主査：佐藤節子(厚木)
国際・交流事業主査：伊藤康一(沖縄)
ユース事業主査：今城高之、
監事：鈴木 茂(つづき)

4号議案17-18年度部長主題、事業計画及び5号議案部則改正は、別紙のとおり承認されました。今年度最終評議会にあたり、辻 剛部監事から1年間を総括した講評があり、閉会しました。

次年度の湘南・沖縄部主要行事予定

部会：2017年9月16日(土) ワークピア横浜

合同新年会：2018年1月13日(土)

部評議会：7月15日、11月18日、4月21日、6月16日(年4回開催予定)

定刻に議事は終了し、参加メンバー有志で懇親会を開催し、散会しました。

以上

ワイズを学ぼう シリーズ3

10) BF (Brotherhood Fund)

使用済み切手を(現金を含む)を集めてBF代表の海外派遣資金、国際・地域役員の出張旅費とする。

11) EF (Endowment Fund)

ワイズダム発展のための国際協会の基金。

12) YES(Y's Extension Support)

新クラブ設立のための基金。

13) JEF(Japan East Y'S Men's Fund)

ワイズダム発展のための東日本区の基金。

14) IBS (International Brother Clubs)

国際的に兄弟クラブ締結をして交流する。

15) DBC (Domestic Brother Clubs)

国内で兄弟クラブ締結をして交流する。

▽ワイズの暦では、7月1日が年度の始まりです。通常であれば、クラブ役員も改まり、「さあ、出発」というところですが、今年度はちよつと様子が異なります。クラブの、真正銘の生みの親である林茂博さんと理子さんご夫婦が、クラブを休会されるのが決まりました。諸般のご事情があつてのことですが、お二人が一日も早く復帰されますようお願いのみです。▽クラブ創立以来チャレンとして我々を導いて下さった相賀昇牧師が一線を引かれ「功労会員」になりました。また、今年米寿を迎えられる田中庸夫さんも功労会員とされます。結果、実質四名の減員となり、今こそ「会員増強」が掛け声だけのものではないことをひしひしと感じます。▽今城宏子会長のもと、役割分担も一新して、今年度に取り組むこととなりました。メンバー各位のご健闘を心よりお祈りいたします。▽クラブ最大の年中行事YOC&コンサートが十月七日(土)に開催されます。都筑区、区社協、横浜市教育委員会の後援も決まり、そろそろ、案内チラシも完成します。できるだけ多くの方々に来場して頂くよう、力を合わせて頑張ります。

(編集子)

《編集後記》